

5 難しい言葉に慣れよう

プリンター

国語のワーク5・6年生

次の各文の「 」にあてはまる言葉を、後の□から選んで記号で答えましょう。

- ① 畑に農薬を「 」する。
- ② 身に付くまで「 」練習をする。
- ③ もう十二月だ。年内の完成は「 」しよう。
- ④ 子供達の学習態度はとても「 」的だった。
- ⑤ テストの点数で生徒の「 」をつけるのはおかしい。
- ⑥ その国の言語は、その国の人々の「 」を反映している。
- ⑦ 吾作は、「 」を恐れることなく自分の考えを述べた。

ア 断念 だんねん    イ 反復 はんぷく    ウ 序列 じょれつ    エ 散布 さんぷ    オ 誤解 ごかい    カ 精神 せいしん    キ 意欲 いよく

- ① 「 」を立てて、検証する態度が大切です。
- ② 審判の「 」は、くつがえることがなかった。
- ③ 政治家の公私「 」が目にあまるようになってきた。
- ④ 会社の方針について、君とは「 」が異なるようだ。
- ⑤ ひと月かけて、シナリオの「 」を書き上げた。
- ⑥ 学校の勉強だけでは真の「 」は身に付きません。
- ⑦ たしかに全国大会で優勝したのだが、まだ「 」が湧かない。

ア 仮説 かせつ    イ 原案 げんあん    ウ 教養 きょうよう    エ 実感 じつかん    オ 判定 はんてい    カ 混同 こんどう    キ 見解 けんかい

5 難しい言葉に慣れよう

プリント2

国語のワーク5・6年生

次の各文の「」にあてはまる言葉を、後の□から選び記号で答えましょう。

- ① この国では、「」の自由が無いに等しい。
- ② 新しい技術を開発した「」が認められる。
- ③ 次郎と三郎は、いつもけんかばかりで「」に負えない。
- ④ もうあの国との同盟関係は「」するよりほかないだろう。
- ⑤ この新聞の社説にはまったく「」できない。
- ⑥ 君がいなくては計画の推進に「」をきたす。
- ⑦ あの人は医師としての「」に欠けていると思う。

ア 解消 かいしょう    イ 賛同 さんどう    ウ 適正 てきせい    エ 言論 げんろん    オ 支障 ししょう    カ 功績 こうせき    キ 始末 しまつ

- ① どれだけ身の「」をうったえても無駄だった。
- ② リーダーとしての「」が試される時が来た。
- ③ 役人の回答は「」を得ないものばかりだった。
- ④ 彼は被災地ひさいちの「」のために力を尽くした。
- ⑤ 長年の「」を形にする。
- ⑥ 高貴な生まれにふさわしい「」を備える。
- ⑦ 「」の体制を整える。

ア 品格 ひんかく    イ 万全 ばんぜん    ウ 潔白 けつぱく    エ 復興 ふっこう    オ 構想 こうそう    カ 要領 ようりょう    キ 資質 ししつ

5 難しい言葉に慣れよう

プリント3

国語のワーク5・6年生

次の各文の「」にあてはまる言葉を、後の□から選んで書きましよう。

- ① 彼の意見に「」 「」する者が集まってきた。
- ② 数多くの「」 「」を乗り越えた末に、成功をつかんだ。
- ③ 教授は、非常に高い「」 「」をお持ちだ。
- ④ 「」の努力が実を結ぶ。
- ⑤ 「」を無視する政治家ばかりだった。
- ⑥ 「」に対応しないと手遅れになります。
- ⑦ そんな「」 「」で山に登るのは危険だよ。

ア 苦難 くなん    イ 早急 そうきゅう    ウ 見識 けんしき    エ 不断 ふだん    オ 世論 せろん    カ 軽装 けいそう    キ 共鳴 きやうめい

- ① 「」をくぐり抜け、生き残った。
- ② 晋作は決起にあたり「」 「」を募ったが、だれも来なかった。
- ③ 同じ作家の本ばかり読んでいると、「」 「」がせまくなるよ。
- ④ 「」を果たさずに権利ばかり主張してはいけません。
- ⑤ 予選を前にして、コーチは選手達に「」 「」を促した。
- ⑥ この戦いには、もはや「」 「」など認められなかった。
- ⑦ 怒りのあまり「」 「」を失ってしまふ。

ア 義務 ぎむ    イ 理性 りせい    ウ 奮起 ふんき    エ 意義 いぎ    オ 視野 しや    カ 逆境 ぎやうきやう    キ 有志 ゆうし

5 難しい言葉に慣れよう

プリント4

国語のワーク5・6年生

次の各文の――を引いた言葉に近い意味の熟語をを後の□から選んで「」に記号で答えましょう。

- ① 君のそういう思いつきはどこから出て来るのか。 〔 〕
- ② 外国人と触れ合う機会がない。 〔 〕
- ③ 犯人をほのめかすドラマの一場面。 〔 〕
- ④ 険しい空気が部屋の中にただよっていた。 〔 〕
- ⑤ マテウスは、子供時代を思い起こしていた。 〔 〕

- ア 険悪 けんあく
- イ 回想 かいそう
- ウ 接触 せつしょく
- エ 発想 はつそう
- オ 暗示 あんじ

- ① シンジは、自分を道具のように扱あつかう父親をさせていた。 〔 〕
- ② 私には、職人としてのプライドがある。 〔 〕
- ③ あいつには関わらないのが良い方法だと思った。 〔 〕
- ④ 台風がそれたというのは良い知らせだった。 〔 〕
- ⑤ その件については、私はどちらの味方もしません。 〔 〕

- ア 中立 ちゅうりつ
- イ 敬遠 けいえん
- ウ 得策 とくさく
- エ 朗報 ろうほう
- オ 自負 じぶ

5 難しい言葉に慣れよう

プリント5

国語のワーク5・6年生

次の各文の——を引いた言葉に近い意味の熟語をを後の□から選んで「」に記号で書きましよう。

- ① その件については心からあやまります。 [ ]
- ② 苦しい言い訳をくり返す。 [ ]
- ③ 激しい言い合いがいつまでも続いた。 [ ]
- ④ 決して言いふらしてはいけないよ。 [ ]
- ⑤ どこへ行くともなくぶらぶら歩いた。 [ ]

ア 口外こうがい    イ 弁解べんかい    ウ 口論こうろん    エ 散策さんさく    オ 謝罪しゃざい

- ① 何でもすなおに従っていけばよいものではない。 [ ]
- ② 優勝のためにはあのライバルとの決戦はさけられない。 [ ]
- ③ 祭りは、長年の習わしに従ってとり行われる。 [ ]
- ④ 思い切って都会に移り住むことにした。 [ ]
- ⑤ マテウスは、どうしていいかわけが分からなくなった。 [ ]

ア 慣習かんしゅう    イ 混乱こんらん    ウ 従順じゅうじゆん    エ 宿敵しゆくてき    オ 移住いじゅう

5 難しい言葉に慣れよう

プリント6

国語のワーク5・6年生

次の各文の「」に当てはまる言葉を、後の□から選んで書きましょう。

- ① このままだと、進学は「」。「卒業もできないよ。」
- ② 君の申し出なんだけど、「」。「だが断る。」
- ③ 「」。「用意しておいた道具を取り出した。」
- ④ この状況で昼寝ができるなんて、「」。「西郷さんらしい。」
- ⑤ お弁当を作って出かける予定が、天気予報は「」。「の雨だった。」
- ⑥ 見た目は「」。「味はたしかにいいね。」

せっかく いかにも おろか あいにく ともかく あらかじめ

- ① 伊藤さんは、集合場所に「」。「間に合った。」
- ② 桃李物言わざれども下「」。「溪を成す」
- ③ 私は「」。「これが最後のお金かと思っていました。」
- ④ 味方を裏切るくらいなら、「」。「死んだほうがましだ。」
- ⑤ 今日は、本番「」。「の練習会だった。」
- ⑥ 逃げたのも「」。「すぐに次の敵がやってきた。」

てっきり さながら かるうじて いっそ おのずから つかのま